「あらかわの心」ニュース



「あらかわの心」推進運動
シンボルマーク

今号では、川の手荒川まつりでのPR活動の様子、参加団体の活動報告や今後の予定についてお届けします。


あらみぃ　あら坊

第41号
令和８年
10月１日発行

「あらかわの心」推進運動とは？

荒川区には、郷土と地域を愛し、人を思いやる温かくやさしい心が受け継がれてきました。

この「あらかわの心」を次代を担う子どもたちに受け継いでいくため、「あらかわの心」推進運動では、

- まず大人が行動する
- 大人と子どもが一緒に行動する
- 地域ぐるみで子どもを見守り育てる

という３つの視点に基づき、

- 笑顔で**あいさつ**をしよう
- **きまり**を守ろう
- **思いやり**をもとう
- いろいろな**体験**をしよう
- **見守り**、声をかけよう

という心をつなぐ５つの取り組みを実践することで、大人も子どもも互いに尊重し、共に生きる地域社会の実現を目指します。

川の手荒川まつりで「あらかわの心」をPR

令和８（2026）年４月29日（水・祝）、南千住野球場で開催された「第40回川の手荒川まつり」で、PR活動を行いました。当日は、ステージでの寸劇公演とカルタクイズブースで、多くの方に楽しみながら「あらかわの心」に触れていただきました。

ステージでは、「あいさつ・きまり・思いやり・体験・見守り」の５つをテーマにした寸劇を披露。登場人物の対照的な行動について観客のみなさんと一緒に考える参加型の内容で、気持ちの良いあいさつや、相手を思いやる心の大切さについて、理解を深めていただきました。

また、PRブースでは、「あらかわの心」カルタの言葉を当てるクイズを実施し、多くの方にご参加いただきました。参加者には、オリジナルサコッシュやクリアファイルなどをプレゼント。また、毎年２月に開催しているカルタ大会の紹介や、「あらかわの心」カルタの販売も行いました。

今後も、さまざまなイベントを通じて多くのみなさんへ「あらかわの心」を広めていきます。



ハートマークが合体！



カルタクイズにチャレンジ！

寸劇を見てみよう！

動画配信：YouTube（QR コード）

まだご覧になったことのない方は、ぜひQRコードからアクセスしてください。

こどもまつりでカルタ会を開催します



「あらかわの心」カルタを使って、大人も子どもも、みんなで楽しく遊びましょう！
参加賞として、「あらかわの心」オリジナルグッズもご用意しています。ぜひお気軽に参加してください。カルタ会は、各地区のこどもまつりで開催予定です。


昨年度のカルタ会の様子

令和8年度各地区こどもまつり予定

南千住なかよしまつり	10月18日(日)	10：30～14：00	南千住野球場
町屋こどもまつり	10月25日(日)	10：00～13：00	第四峡田小学校校庭
尾久っ子ワクワクまつり	11月１日(日)	10：30～14：00	宮前公園
にっぽり青空こどもまつり	11月３日(火・祝)	10：00～14：00	日暮里南公園
ドンとやろう大会	12月６日(日)	10：30～13：30	第三峡田小学校校庭

※予定は変更になることがあります。

第18回「あらかわの心」カルタ大会を開催します

令和9（2027）年２月に第18回を迎える「あらかわの心」カルタ大会を開催します。

読み札をとおして「あらかわの心」を楽しく学びながら入賞を目指しましょう。申込みは１月ごろから受付予定です。詳しくは区報などでお知らせします。

日　時：令和9（2027）年２月21日（日）
13：30 ～ 16：00
場　所：生涯学習センター　体育館
対象者：小学生（１～３年生）
※内容は変更することがあります


入賞者には表彰式で「あらかわの心」カルタ大会の刻印入りのメダルが授与されます。


第17回カルタ大会の様子

アンケート

アンケートにお答えください。抽選で30名の方に「あらかわの心」オリジナルトートバッグをプレゼント致します。郵送か電子申請によりご応募ください。

●郵送の場合
はがきに、１．住所　２．氏名　３．電話番号　４．アンケート①②③④　をご記入の上、本ページ左下宛先を切り取り、はがき宛先面に貼り付け、お送りください。

●電子申請の場合
こちらのＱＲコードを読み込み、応募画面にお進みください。

●締め切り
令和８（2026）年12月11日（金）。当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

なお、いただいたご意見等は、ニュース等の広報誌でご紹介させていただくことがありますので、ご了承ください。


オリジナルトートバッグ
※作製中のため、画像はイメージです。

アンケート
①以前から「あらかわの心」運動を知っていましたか。
②「あらかわの心」運動を何で知りましたか。
③もっとも興味・関心をもった記事は何ですか。
④「あらかわの心」運動へのご意見・ご感想を教えてください。

「あらかわの心」カルタの販売について

このカルタは、あいさつ・きまり・思いやり・体験・見守りの心をつなぐ５つの取り組みを表現しており、大人も子どもも楽しみながら、「あらかわの心」について一緒に考えていただけるカルタです。カルタは荒川区役所２階の子ども・若者課窓口で販売しています。（一組500円）



第41号　令和８（2026）年10月１日発行
発行　「あらかわの心」推進運動区民委員会事務局
〒116-8501　荒川区荒川2-2-3
（荒川区子ども家庭部子ども・若者課内）
TEL.03-3802-3814　FAX.03-3802-3174
<Eメール>　arakoko@city.arakawa.lg.jp

<ホームページ・寸劇動画>
下記QRコードから、ホームページと「あらかわの心」PR寸劇をご覧いただけます。

「あらかわの心」推進運動ホームページ

「あらかわの心」PR寸劇（YouTube）

キリトリ線

〒116-8501
東京都荒川区荒川２-２-３
荒川区子ども家庭部子ども・若者課内
あらかわの心ニュースアンケート係

キリトリ線

荒川は 笑顔とあいさつ にあう町

「あらかわの心」推進運動区民委員会幹事　谷島　慶太

「荒川は 笑顔とあいさつ にあう町」
あらかわの心カルタの中で私が特に好きな句です。
私は2023年度から瑞光小学校PTA会長を務めていて、朝の校門であいさつ運動を行っております。そして個性あふれる児童たちとの朝のふれあいの中で、ふざけて大騒ぎするのが好きな子が元気よくあいさつしてくれたり、いたずらが好きな子が進んでお手伝いをしてくれたりなど、子どもたちの様々な一面に気付かされました。
あいさつ運動は、特別な資格や専門的な知識がなくても、ちょっとした心意気ひとつでできるところが特長であり、私に合っているところです。
毎朝声を掛けている子どもたちが、笑顔とあいさつの荒川区で育ったことを胸に、それぞれの夢に向かって羽ばたいていくことを願いつつ、当委員会の理念を広めるための活動を行っていきます。



様々な活動を通じて「あらかわの心」をPRしています。

リバーパーク汐入町会盆踊り大会

リバーパーク汐入町会　防火防災部長　後藤 晋輔

8月1日、町会とべるぽうと汐入商店街が主催する「リバーパーク汐入町会盆踊り大会」を開催しました。
当日は家族連れや子どもたちを中心に多くの方が訪れ、約1,600名が参加するにぎやかな催しとなりました。模擬店の運営には町会員や父親の会など約100名が協力し、会場には地域の一体感を感じられる雰囲気が広がりました。
また、商店街からはすいか55玉の提供があり、来場者の皆さまにふるまわれました。
近年、盆踊りは町会単独での開催が難しくなり、連合で実施する地域も増えています。
下町文化を未来につなぐためにも、続けていきたい大切なまちの行事だと感じました。


盆踊り大会の様子

社会を明るくする運動

第18回あらかわ「社明」コンサート

荒川区保護司会　山本 めぐみ

令和8（2026）年7月4日（土）16時よりサンパール荒川大ホールにて第18回あらかわ「社明」コンサートを開催しました。
毎年行われるこのコンサートは、地域の多くの方々に更生保護活動についてご理解いただくための保護司会の活動の一つです。
今年は、第76回“社会を明るくする運動”「保護司」をはじめとする更生保護ボランティアを広く知ってもらおうをテーマに、落語家の桂やまと師匠、荒川区立原中学校吹奏楽部、そして陸上自衛隊東部方面音楽隊の皆様にご出演いただきました。
前半は、桂やまと師匠に、更生保護について楽しく分かりやすい落語をご披露いただきました。
後半は、原中学校吹奏楽部の若々しい一生懸命な演奏に元気をもらい、その後陸上自衛隊東部方面音楽隊による迫力ある演奏や幅広い世代が楽しめる色々な曲で楽しませていただきました。
最後に、会場のお客様と一緒に「あらかわ～そして未来へ」の大合唱でコンサートを終了することができました。
今後とも、更生保護活動へのご理解のほどお願いいたします。



第18回あらかわ「社明」コンサートの様子

尾久地区街頭パレード

荒川区青少年育成尾久地区委員会　小熊　賢一

6月7日（日）に、第76回“社会を明るくする運動”尾久地区街頭パレードが開催されました。
今年度は、33年ぶりに都電通りコースになりました。町会、小学校・中学校の保護者、児童、生徒の皆様、各学校のブラスバンド、関係団体を含めて、1,100名の大勢の参加者で、尾久小学校から尾久西小学校までパレードを行いました。
２回開かれた推進委員会では、安全にパレードが開催できるよう、警備、熱中症対策を十分に話し合いました。また、都電通りは、交通量も多く開催は難しかったと思いますが、尾久警察署の協力もあり、事故も無く、無事にパレードを行う事ができ大変ありがたいと思いました。
今回、尾久の街のメイン通りで、パレードを開催することができ、多くの皆様にこの運動の主旨をご理解いただく貴重な機会となりました。今後もこの活動をさらに発展させてまいりたいと考えております。



パレードの様子

第40回自然まるかじり体験塾

荒川区青少年育成地区委員会連絡協議会

令和８（2026）年８月27日（木）に「第40回自然まるかじり体験塾」を千葉県鴨川市の大山千枚田で開催し、区内在住・在学の小学校４年生から６年生までの児童20名が参加しました。
体験塾では、大山千枚田にある棚田での稲刈り体験と、藍の葉を煮出して作った染液を使いオリジナルのハンカチを作る藍染め体験を行いました。
厳しい暑さの中での稲刈り体験でしたが、子どもたちは大山千枚田保存会の方から稲刈りのコツや注意点を教わり、慎重に鎌を扱って稲刈りを始めました。最初はぎこちなかった鎌の使い方も少しずつ上達していき、どんどん稲を刈り取っていきました。友達と協力して、稲の束を作り、最後は刈り取った稲を天日干しにする「はさかけ」作業を行い、収穫を終えることができました。
藍染め体験では、藍の葉を煮出す作業から始まり、子どもたちは作業を分担しながら染液を作り、子どもたちは作業を分担しながら染液を作り、真っ白なハンカチを思い思いの形に絞って染液に浸しました。時間をおいてハンカチを広げると、絞り方によって様々な模様ができ、同じものはない自分だけのハンカチを作ることができました。
学校や学年が違う子どもたちでしたが、体験を通じて皆で協力することの大切さや、毎日食べているお米の収穫の大変さを知ることで、食べ物のありがたさを学ぶことができました。
受け入れてくださった、大山千枚田保存会の皆様に心より御礼申し上げます。


みんなで協力して刈り終えました！

知っていますか?わがまちあんしん110番

荒川区青少年育成地区委員会連絡協議会

「わがまちあんしん110番」は、子どもたちが身の危険を感じたときに逃げこめる場所を、地域につくり、地域全体で子どもたちを守るため、幅広い区民の皆様の協力を得て実施しています。
協力者の方には、丸い黄色のステッカーまたはプレートを玄関などに貼り出していただき、子どもが助けを求めてきたときには、保護していただくとともに、必要に応じて警察への通報や子どもの自宅への連絡をお願いしています。
また、ステッカー等を玄関に貼り出すことにより、犯罪の防止・抑止効果も期待できます。



ステッカータイプ（直径20cm）とプレートタイプ（直径20cm）があります。

協力者を募集しています

♪荒川区役所2階の子ども・若者課で登録できます♪

子どもを保護する際、万一、治療が必要となるけがをされた場合には、区で加入している保険から見舞金をお出しします。このため、協力者の方には住所・氏名・電話番号の登録をお願いしています。
皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

だれかに相談してみませんか?

相談無料・予約不要・匿名 OK

荒川区若者相談　わっか

「わっか」は、様々な悩みや不安を抱える若者が気軽に相談できる場所です。資格を持った相談員がお話を伺い、必要に応じて適切な支援機関につなぐなど、一人ひとりに合わせたお手伝いをします。相談はどんなことでもかまいません。
こうした相談先があることを、ぜひ皆さまにも知っていただき、「わっか」を必要としている方が身近にいたら、ぜひお知らせください。

◎対象
荒川区にお住まいの若者の方（概ね15 ～ 39歳）
（ご家族等からのご相談もお受けしています。）

◎相談方法
- 電　話　0120-101-911（フリーダイヤル）
- メール　wakka@ml.city.arakawa.tokyo.jp
- LINE　●出張わっか（対面での相談）

詳しくはHPをご覧ください。

◎受付時間
月曜日から金曜日（祝日・年末年始除く）
正午から午後8時まで

荒川区HP　LINE友だち追加